

子どもを地域ぐるみで守り育てよう



十月十五日、市民文化会館で青少年健全育成大会が開催されました。功労者や標語・絵画コンクールの入賞者の顕彰に続き、少年の主張や実践活動事例を発表。また、横浜市教育委員・義家弘介さんの講演を聴き、次代を担う青少年の育成について、みんなで考えました。

まえばしシティフラッシュ



昭和五十三年から二十五年間、県ボウリング連盟の理事長を務め、平成十四年、副会長に就任し現在に至る。この間、関東地区ボウリング連盟副会長、全日本

こつした努力が実を結び、本県から男女一人ずつがナショナルメンバー入りを果たしている。「中学・高校で部活に取り入れられ、中体連や高体連で競技を盛んにさせたい。そして、世界で活躍する選手を輩出することが夢です」と、さらなる意欲を燃やしている。

世界で活躍するボウラーを



生涯スポーツ功労で大臣表彰
小瀬 雄次さん(72)
箱田町

長年にわたり、生涯スポーツの発展・振興に貢献したことが認められ、先月七日、文部科学大臣表彰を受けた。「ボウリングが大好きで、昭和三十年代から県連盟などの役員を務めてきました。大した仕事をしたとは思っていませんが、年数を重ねてきたので、表彰していただけたのでしょうか。娯楽と考えられていたボウリングが競技スポーツとして認められるように、努力してきましたつもりです」

ボウリング協会専務理事などを歴任。日本オリンピック委員会の評議員、総務委員として、スポーツ振興にも尽力してきた。「ボウリングは手近に楽しめる競技です。始めてすぐの人でもストライクが出せるし、アマチュアとプロの差も大きくありません。わたしも若いころは仕事が終わってから、毎晩レーンでボールを投げていました。が、役員の仕事が忙しくなるにつれて競技から離れ、今は若手の育成に力を注いでいます」

風車の下で楽しい催し



10月16日、大胡ぐりーんふらわー牧場でウィンドミルフェスティバルが開催。オランダ風車の前にはバザーや露店がずらりと並び、だんべえ踊りなどの催しも行われました。ジャグリングショーでは、外国人の見事な手さばきに大きな拍手が。子どもからお年寄りまで多くの人を楽しみました。

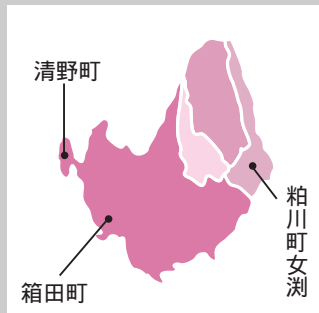
歴史の跡訪ね中心街を見学

歴史的な建物などを巡るタウンウォッチングが、十月十六日に中心市街地で行われました。朔太郎に関連した建物などを中心に、明治、大正時代の様子を聞きながら散策。楽しいガイドに参加者たちは古き時代へ思いを寄せていました。



ふれあい広場

情報をお寄せください。市役所市政発信課 890-6642へ。



400年の歴史誇る野良犬の獅子舞

清里地区

十月十五日、清野町の八幡宮で野良犬獅子舞が行われました。市の重要無形文化財にも指定されている、四百年続く行事。野良犬とは同町の昔の地名です。町民の健康と豊作を願い、毎年舞を奉納しています。三匹立ての獅子が荒々しくも華麗な六種の舞を披露。夏休みから練習を重ねてきた子どもたちが



ちが演じる獅子も勇壮に踊ります。一番の見せ場は獅子が織りなす恋模様場面。獅子頭の羽根飾りを激しく振りながら舞つ姿に、観客からは盛んに拍手が送られていました。

地域ぐるみで伝統を伝える

粕川地区



十月十六日、粕川町女瀧で神社の祭典と三世交代会が行われました。同時開催では今回二回目。会場内ではダーツゲームなどのほか、餅つきも行われて、子どもたちは臼の中心をつくのが大変。大人の指導を受けながら楽しく交流を深めました。その後、五穀豊穡を祈る太々神楽の奉納が行われ、太鼓や笛の音がこだまして、秋のひとときを過ごしました。竹沢金作自治会長は、「子どもたちに伝統行事を見せ、地域のつながり、触れ合いを大切にしたいですね」と話していました。

人権意識で楽しい前橋に

先日の国際交流サッカー大会では、ホームステイした韓国やオーストラリアの子どもたちは、言葉や文化が違って、のびのびと素直にいろいろなものに興味を持ち、交流を深めました。世界ではテロや戦争、悲惨な事件が繰り返されています。しかし、この子どもたちが大人になったときこそ、互いに人権を認め合い、肌の色や出身地が違ってても立場を尊重して、平和な楽しい世界を作ってくれるのではないかと感じました。本日の講演を聴いていたとき、人権問題に対する認識を高め、新生前橋が人権問題を解決し、元気で楽しいまちになるようご協力をお願いします。(人権・同和問題講演会、十月三日)

